



大利根東小だより



学校教育目標

- ◎自ら学び自ら考える子
- ◎こころゆたかな子
- ◎明るくたくましい子



【めざす学校像】「元気・やる気・本気・根気・勇気・和気」(6つの気)をもって

自ら学び、互いに成長し合う児童を育む学校 【校訓】「流汗精進」

～3合い(愛)「助け合い・励まし合い・認め合い」の仲間づくりをとおして～

笑顔・感動・思い出いっぱい学校へ

1学期が始まってから、早いもので3か月が経過します。本日の学習参観や懇談会では大変お世話になりました。

夏至も過ぎ、夏本番を迎え、感染症や熱中症対策の中、水分補給をこまめに取らせ、各教室では換気をしつつ、エアコンや扇風機で少しでも涼しい快適な環境での「健やかな学びの保障」に努めております。

1年生が育てている朝顔は、つるや葉を大きく伸ばし、すでに花が咲き始めました。2年生のキュウリやナスも実をつけて大きく生長しています。「聴いて考えてつなげ合う学び」をとおして、全体的に子どもたちは、落ち着いて学習に臨んでいて立派です。

また、どの学年の子ども、詩の暗唱を大変意欲的に頑張り、毎月の課題に合格できている子がほとんどで、子どもたちのスポンジのように吸収して言葉を記憶する潜在能力に驚きと感動一杯の毎日です。

子どもたちの「頑張り」と「優しさ」を発揮させる「自己信頼」の醸成を

～自尊感情や自己肯定感を高める「勇気づけ」の教育をとおして～

校長 小林 秀行

子どもたちの学校生活の様子を4月から毎日観ていて、本校の子どもたちの実態を把握できてきました。名前を呼んであいさつができる子、お掃除を黙々と意欲的に取り組める子、学習中も先生や友だちの話をしっかり聴いて、自分の考えをノートに表現している子、素直で言葉遣いが丁寧な子等を見守っていると、とても嬉しくなり、安心します。

反面、あいさつがない子や体調が不安定で元気のない子、集中力がなく、落ち着きのない子、廊下を走ってしまう子等、心配になる時もあります。私は、子どもたちの言動については、心の内面の状態が要因であるのではないかと考えています。保護者の皆様のお陰で子どもたちも、主体的に学べたり、友だちと仲良く関わるのができたりして大変ありがたく思っています。

しかしながら、子どもたちは、ご家庭でお父様やお母様等の愛情やスキンシップがうまく足りていなかったり、放任・排他・虐待等があったりすると、心が満たされていない状態になって、情緒面も不安定になりがちです。そのことが原因で兄弟姉妹や友だちへの嫉妬やイラつき、心の寂しさ等が見られたり、親や教職員への不平や不満、不信・反抗・友だちへのいじめや意地悪をする問題行動・不登校につながったりします。過保護で育てられた子は依存グセが付き、自分で考えず、決められず、自立心に欠ける傾向が見られます。保護者の皆様には、どの子にも平等に親の愛情を降り注いでいると思いますが、過保護・過干渉になったり、他の子と比較したりせず、お子さんの悩みや相談に傾聴し、励ましたり、勇気づけたりして、正しい距離感で心に寄り添っていただけると幸いに存じます。

調査研究した文献によれば、子どもたちの「頑張り」と「優しさ」を発揮させる要因は「自己信頼」にあったそうです。「自分にはこんな良いところがある」「私はたった一人のかけがえのない人間である」という自己肯定感や自尊感情が高ければ、「頑張り」を生み出し、「優しさ」を発揮できるエネルギーとなります。この「自己信頼」を支える最大の原動力は、「保護者への信頼意識」です。生まれ育ってきた中で保護者様から愛情豊かに育ったお子さんは、「自己信頼」をもちやすく、そうでないご家庭で育ったお子さんは「自己信頼」をもちにくいことのようにです。つまり、自分への信頼をもちにくい子どもは、学習や運動等での頑張りや踏ん張りが利かず、日常生活でも優しさが発揮されなくなります。しかし、この子たちを救う最大の方法は、「自分は他者から大切にされている、認められている」という気持ちを高めることが重要と考えます。教職員や友だち、保護者・地域の皆様からの承認・称賛の言葉のシャワーが自分への信頼を回復させる秘訣となります。さらに最も単純で効果的な取組は、その子のよさや頑張り、優しさをとらえた「勇気づけ」の教育をすることだと考えます。ですから、「どうせ自分なんか」と思っている子、「自分には良いところがある」と思いにくい子、「私は一人の大切な人間である」と思えない子どもたちに意図的に声をかけ、勇気づけていくことこそが、その子自身への信頼を回復させる大きな力になると強く信じます。ご家庭でも是非、子どもたちに「大丈夫なの？」ではなく、「大丈夫だよ！」「いつでも応援しているよ！」「きっと乗り越えられるよ！」という温かい言葉をかけてください。

本校では、今年度から子どもたちに社会的「自立」を育成するため、4、5年生の林間学校を9月5日、6日に実施します。

親元を離れて、友だちと一緒に食事を作ったり、お風呂に入ったり、同じ部屋で寝たりする体験は初めてという、子どもたちも多いと思います。その初体験が子どもたちの「自分への信頼」を醸成し、「頑張り」や「優しさ」を発揮させ、社会的「自立」(困難を生き抜く力)の一助になればと考えます。どうぞ、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

6月の東っ子のようす

4年社会科見学6/13(木)

4年生が首都圏外郭放水路と関宿城に行きました。首都圏外郭放水路は地下神殿と言われ、テレビ番組の撮影場所にも時々使われています。子どもたちは広さに驚いていました。関宿城ではグループごとに調べながら歴史や川について学ぶことができました。



6年社会科見学6/19(水)

6年生が国会議事堂(衆議院)と科学技術館に社会科見学に行きました。これからの未来を担っていく子どもたちが、日本の政治の中心である国会議事堂を実際に見学し、その後最先端の科学技術に触れ、目を輝かせていました。



調理実習6/19(水)

5年生が調理実習を行いました。メニューは、こふさいもとほうれん草のおひたしです。上手なできあがりでもっと食べたいという声がたくさん聞かれました。ご家庭でも是非実践してください。



地域学校保健委員会6/18(火)

羽生市総合病院の職員をお招きして5年生と学校評議員さんと一緒に心肺蘇生法について学びました。全員が胸骨圧迫(心臓マッサージ)を体験することができました。子どもたちは、リズムよく力を加えることの難しさを実感しました。万が一の際に救命できる人材になるようこれからも指導・支援して参ります。



7・8・9月の行事予定と下校時刻

7月		行事	下校時刻
1	月	JRC あいさつ運動 2年ザリガニつり①②	全学年14:30
2	火	広島・長崎の「被爆二世」植樹式 (市長・教育長・議員等来校)	1-2年 14:30 3-6年 15:25
3	水		1年 14:30 2-6年 15:25
4	木	クラブ活動③(1学期最終)	1-3年 14:30 4-6年 15:25
5	金		1-2年 14:30 3-6年 15:25
6	土		
7	日		
8	月	教育相談日	全学年14:30
9	火	5時間授業・口座引落確認日 民生児童委員会	全学年14:30
10	水	5時間授業	全学年14:30
11	木	学校管理訪問	1-3年 14:30 4-6年 15:25
12	金		1-2年 14:30 3-6年 15:25
13	土		
14	日		
15	月	海の日	
16	火	林間学校前臨時健康診断 4・5年	1-2年 14:30 3-6年 15:25
17	水	大掃除 5時間授業	全学年14:30
18	木	給食終了日 引き渡し訓練	全学年15:50頃引き渡し
19	金	第1学期終業式 一斉下校	一斉下校11:40
20	土		
21	日		
22	月	夏季休業日(～8/28まで)	
8月			
29	木	第2学期始業式 一斉下校	一斉下校11:40
30	金	身体測定	全学年11:25
9月			
2	月	JRC あいさつ運動 身体測定 全学年給食開始日	全学年14:30
3	火	稲刈り(5年生)	1-2年 14:30 3-6年 15:25
4	水	避難訓練(竜巻・風水害)	1年 14:30 2-6年 15:25
5	木	4・5年林間学校(長瀬方面)	1-3年 14:30 6年 15:25
6	金	4・5年林間学校	1-2年 14:30 6年 15:25 4・5年 16:30
7	土		